

## 令和6年度第7回七戸町教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和6年10月30日(水) 午前9時25分
- 2 場 所 七戸町役場七戸庁舎 3階 第1会議室
- 3 出席者 教育長 附田道大、委員 山田典郎、委員 附田由喜枝、委員 菊池龍達、委員 盛田元之
- 4 欠席者 なし
- 5 出席職員 学務課長 附田良亮、生涯学習課長(兼中央公民館長・南公民館長・中央図書館長) 井上健、世界遺産対策室長 鳥谷部伸一、国民スポーツ大会推進室長 山田真太郎、学務課長補佐 作田健
- 6 議事日程
  - 日程第1 議事録署名委員の指名について
  - 日程第2 会期の決定について
  - 日程第3 傍聴人の制限について
  - 日程第4 報告第13号 令和6年10月教育長等一般経過報告について
  - 日程第5 議案第14号 七戸町学校給食費給付金交付要綱の一部を改正する要綱について
  - 日程第6 議案第15号 令和6年度七戸町修学旅行援助費交付要綱の制定について
  - 日程第7 その他 各課(室・館)からの連絡事項
- 7 傍聴人 なし

教育長	<p>ただいまから、令和6年度第7回七戸町教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>ただいまの出席者は4名で、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。</p> <p>日程第1 議事録署名委員の指名をいたします。 1番山田委員と2番附田委員を指名いたします。</p> <p>日程第2 会期の決定をいたします。 会期は10月30日、本日、1日としたいと思いますが、御異議ありませんか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
教育長	<p>異議なしと認めます。 したがいまして、会期は本日1日と決定します。</p> <p>日程第3 傍聴人の人数の制限についてお諮りします。 傍聴人の人数を会議傍聴規則第3条の規定により、6人に制限したいと思います。</p> <p>御異議ありませんか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
教育長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>日程第4 報告第13号「令和6年10月教育長等一般経過報告について」学務課長から説明願います。</p>
学務課長	<p>(報告第13号について、資料に基づき説明)</p>
教育長	<p>説明が終わりましたので、これより質疑を行います。 質疑はございませんか。</p>

	(なしの声)
教育長	次に、日程第5 議案第14号「七戸町学校給食費給付金交付要綱の一部を改正する要綱について」学務課長から説明願います。
学務課長	(議案第14号について、資料に基づき説明)
教育長	説明が終わりましたので、これより質疑を行います。 質疑はございませんか。
山田委員	七戸町外の小・中学校に在籍する児童生徒に対し給食費相当額を支給すると説明がありましたが、給食費相当額について説明願います。
学務課長	小学校は1食260円、中学校は1食297円です。1食あたりの金額に出校日数を掛けて支給します。ただし、学校給食について給付等を受けている場合は、その額を給付費から控除して支給します。
教育長	その他、質疑はございませんが。
	(なしの声)
教育長	これより、議案第14号「七戸町学校給食費給付金交付要綱の一部を改正する要綱について」を採決します。 お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。
	(なしの声)
教育長	異議なしと認めます。 従いまして、本案は原案のとおり決定しました。  日程第6 議案第15号「令和6年度七戸町修学旅行援助費交付要綱の制定について」学務課長から説明願います。

学務課長	(議案第15号について、資料に基づき説明)
教育長	説明が終わりましたので、これより質疑を行います。 質疑はございませんか。
山田委員	県の交付金は、児童生徒数かける給食費で交付されるのでしょうか。 それとも、市町村一律で交付されるのでしょうか。
学務課長	県の算定は、児童生徒数に県が設定した給食費相当額をかけて、各市町村の交付上限額が示されています。
山田委員	今回援助費で示した児童45,000円、生徒75,000円という金額で交付された金額で足りるのでしょうか。
学務課長	県の交付金に町の費用を上乗せすることになります。事業費の8割が県の交付金で、残りの2割は各市町村の負担分となります。 県の交付金を0歳児から2歳児までの保育料の無償化と修学旅行の援助費に使用することになります。 今年度は10月からの半年分の交付でしたので実質半分の交付金でしたが、来年度は1年分交付されるので、七戸町としては、修学旅行援助費、0歳児から2歳児までの保育料の無償化の他にいくつかの子育て支援のメニューを加算する予定です。
山田委員	修学旅行援助費は今後も継続できる事業なのでしょうか。
学務課長	継続については、県が創設した交付金ですので少なくとも3年は続くと思います。知事の施策である子育て支援の事業であるので、しばらくは続くと思っております。ただし、この交付金が無くなっても継続するよう首長へ主張し、了承を得たので実施することとしております。
盛田委員	第4条に修学旅行に申し込み、やむを得ず参加できなかった場合、キャンセル料の支払うとあるが、やむを得ずのケースについて、校長会などで明確に提示し、不公平がないようにしていただきたい。

学務課	病気でいくことができない、不登校気味の児童生徒が申し込み、話し合った結果、行くことができなかったなどについて、やむを得ず参加できなかった場合と想定しております。
教育長	<p>その他、質疑はございませんか。</p> <p>(なしの声)</p>
教育長	<p>これより、議案15号「令和6年度七戸町修学旅行援助費交付要綱について」を採決します。</p> <p>お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。</p> <p>(なしの声)</p>
教育長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>従いまして、本案は原案のとおり決定しました。</p> <p>日程第9 その他 各課からの連絡事項について学務課長から説明願います。</p>
学務課長	(連絡事項について、資料に基づき説明)
教育長	<p>説明が終わりました。順に確認していきます。</p> <p>(連絡事項について、資料に基づき確認)</p> <p>次に、生涯学習課長からお願いします。</p>
生涯学習課長	(七戸町民スポーツレクリエーション祭開催について、資料に基づき説明、町民文化祭について口頭説明)
教育長	次に、国民スポーツ大会推進室長からお願いします。

国民スポーツ大会 推進室長	(SAGA2024国民スポーツ大会剣道競技会視察報告について、 資料に基づき説明)
教育長	次に、世界遺産対策室からお願いします。
世界遺産対策室長	(2月実施予定のふれあいまつりについて、次回定例会で報告)
教育長	委員のみなさん、何かございませんか。
山田委員	国民スポーツ大会ですが、青森県で実施する際は観光シーズンと重な っていると思いますが、宿泊場所やお弁当について、目途が立っている のでしょうか。
国民スポーツ大会 推進室長	お弁当については大丈夫だと思います。お弁当を提供するためにはあ る程度の条件がありますが、その条件をクリアしている業者が町内にあ りますので問題はないと思います。
山田委員	お弁当は大会が3日なら3日間の提供になるのでしょうか。
国民スポーツ大会 推進室長	3日間、選手や大会関係者の昼食の提供になります。
山田委員	お弁当は何百食、何千食となるのでしょうか。
国民スポーツ大会 推進室長	個数は出場選手数が決まっていますので、ある程度把握しています。 先日開催しました専門委員会で話し合いもしていますので、準備は大丈 夫だと思います。
山田委員	神崎市は宿泊について問題はなかったのでしょうか。
国民スポーツ大会 推進室長	神崎市にはホテルが1軒しかなく、20部屋のみだそうです。基本的 に神崎市内の宿泊はなしで、近隣の宿泊場に分散していました。私たち 視察する者たちは会場から概ね1時間以内の場所は遠慮するように言 われ、福岡に宿泊となりました。

山田委員	<p>今回、神崎市で行われたケースは本大会開催外であったから近隣で宿泊場所を探すことができたという事ですよ。本大会中であれば、近辺でほかの競技も実施しているので厳しかったのではないかと、青森県の場合は、本大会中の開催なので、七戸町を考えると十和田市や三沢市でもほかの競技を実施するはずなので、宿泊場所の目途は立っているのでしょうか。</p>
国民スポーツ大会 推進室長	<p>宿泊施設が少ない状況です。近隣も競技を抱えております。国スポにかかわる全ての自治体が青森県と委託契約を結んで県が中心となって旅行者等々とチームを組んで配宿センターを立ち上げようとしております。県が全ての配宿を実施する予定となっております。選手、監督、役員の配宿を行うと思いますが、応援者や観光客などは自己努力ということになります。</p>
附田委員	<p>昨日、天間林中学校で七戸小学校の熊谷校長が委員長を務めている七戸町教育振興会研修委員会主催の講演会に出席してきました。特別支援教育の場に作業療法士、作業療法の視点での気づきとかが必要になってくるのではないかと内容でした。八戸市にある「はまなす医療療育センター」の作業療法士について話がありました。参加者は特別支援学級を担当している先生たちがほとんどだったと思いますが、後は実際子どもへの支援が必要な保護者の方など、30名程度が参加されていました。八戸市ではすでに療育支援事業を実施しているようで、学校から要望があれば作業療法士を派遣して、作業療法の視点からアドバイスをもらったりしているという事例を話されていました。その話を聞いた先生方は七戸町でも取り入れてほしいという声があり、切実に先生方が感じていると感じ、これからは必要になってくると感じました。</p> <p>週末、町民文化祭に行き、子どもがeスポーツの太鼓の達人に参加してきました。2日間行きましたが、初日はそれほど混んではいませんでした。道の駅やいろんなところでイベントを開催したりしていたので、お客さんが盛り上がっているという感じではなかったのですが、2日目は始まってすぐに会場に入れにくいぐらい、出場者の関係者や観覧者も入りきれない状況で、体験コーナーのブースをやめて大会を行う状況だったので、来年は告知方法や開催場所を広い場所にするなど検討していけば盛り上がっていくのではないかと思います。</p>

	<p>大会を開催していただいた事業者さんのSNSを見てみると七戸町民文化祭とハッシュタグをつけて広報してくださっていたので、すごくいい企画だったと思いました。是非、来年も実施していただきたいと思います。</p>
菊池委員	<p>教育委員会の管轄は小学校、中学校になるわけですが、七戸高校で実施できないかという案を話したいと思います。</p> <p>三戸高校でドローンの資格を取得するという活動があるようで、三戸高校も七戸高校も卒業後、就職する生徒が多く、第一次産業に就く人も多いと思います。今はドローンが使われているようで、学生でいるうちに取得すると学割があるなど補助があるようです。三戸高校の場合は、三八五観光が主催で免許を取らせているようで、トータルで23万円かかるところを5万円の学割と5～8万円の町からの補助を受け10万円程度で取得しているようです。就職後にお金を稼ぐ力という点で、高校で取り組みをしていただけないかと思っています。</p>
教育長	<p>教育委員会の視点とすれば、七戸高校の生徒募集など魅力化につながる視点という中で、提案するのは十分可能であると思います。結果的にどうなるかはわかりませんが、七戸高校へ教育委員会で話があった旨、伝えてみたいと思います。</p> <p>その他、何かございませんか。</p> <p>(なしの声)</p>
教育長	<p>以上で、本日予定された日程は全て終了しました。 よって、本日の会議を閉会します。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">閉会 午前10時28分</p>

以上の議事録は、学務課長補佐が記載したものであるが、内容に相違ないことを証明するためにここに署名する。

1番 山田委員

---

2番 附田委員

---